

# 石川町の史実

## 駆け巡る、横浜市電

根岸線が1964年に開通する以前、1904年（明治37年）～1972年（昭和47年）の間、横浜市電が市内を駆け巡った。山手の丘陵地の下を通るために建設された市電専用トンネル「由手隧道」は関東大震災の復興事業として建設された。山手地区最古のトンネルである、当時の道路トンネルでは最大の幅員を誇った。また、トンネル前後の区間は、

横浜市電唯一の専用軌道区間である。自動車普及によって、1972年に市電が廃止されると、道路トンネルとなり2001年（平成9年）には、横浜市認定歴史的建造物に定められた。

かつて、坂の上にあった山元町電停から暴走した市電が、石川町5丁目付近もカーブを曲がりきれず脱線するという事故も発生したという。横浜市電が廃止されてから40年以上の月日が経過した。しかしながら、

題字 着波良枝さん  
作成者 明治大学  
商学部中川ゼミ  
ナール石川町ブ  
ロジエクト



現在でも多くの写真が残されており、根岸の横浜市電保存館には当時の車両も保存されている。昭和の横浜のシンボルであった横浜市電はこれからも多くの人々に語り継がれるだろう。

## グルメレポート

今月は、居酒屋のだんまや水産横浜元町店さんにお邪魔してきました！店内は落ち着いた雰囲気でありながらも、笑顔で親切な店員さんの明るい声が響いていました。だんまや水産さんは、新鮮な魚介類のメニューが豊富で、魚介類好きの私は、メニューを選ぶのも楽しかったです。今回は、店長の福島さんにオススメして頂いた、特選刺身盛り合わせ、かます塩焼き、北海道産真ホッケを注文しました。どれもとても美味しく新鮮さを感じら

れるメニューで、ビールの方も進みました！特選刺身盛り合わせは、見た目もとても豪華で、様々な種類のお刺身が楽しめる、こんなにリーズナブルに食べられることができて驚きです！新鮮なお魚と美味しいお酒が頂けるだんまや水産さんに、是非皆さんも足を運んでみて下さい！！

石川町駅南口から徒歩1分  
神奈川県横浜市中区石川町1-1-1 阿部ビル 2F

